



# PUBLIC WAY


## 2009

～社会正義への道～



**PUBLIC-G.COM**

株式会社パブリック



# 私達の「Public Way」。

地球環境を守り、循環型社会を支える  
リサイクル業者の先駆者として、  
「パブリック」という名前にふさわしい  
自分たちでありたい。

## Contents

対象範囲 / 編集方針	01
Top Commitment	02
<hr/>	
<b>I 環境マネジメント</b>	03~10
会社概要・沿革／経営理念	03
環境方針	04
株式会社パブリックの事業活動	05
パブリック事業拠点 MAP	09
マテリアルバランス	10
<b>II 環境負荷の低減</b>	11~14
環境マネジメントシステム	11
オフィスでの環境活動	12
廃棄物処理業務における CO <sub>2</sub> 削減	13
<b>III 社会との関わり</b>	15~20
お客様とのコミュニケーション	15
地域とのコミュニケーション	17
食品リサイクルの取組	19
チャンスコール（クレーム）とその対応	21
編集後記／本報告書の作成について	22

### 「PUBLIC WAY」の対象範囲

#### 対象期間

2008年9月～2009年8月  
但し行政報告数値などは2008年4月から  
2009年3月となっております。また、ユーティリ  
ティ数値およびそれに基づくCO<sub>2</sub>排出量は  
2008年1月～12月でまとめています。

#### 対象組織

株式会社パブリックおよびグループ会社  
一部指定管理先も含まれます。

#### 報告範囲

当グループ事業における環境的側面と社会  
的側面についてご報告致します。

### 編集方針

- グローバル・レポーティング・イニシアティブに  
より発行された「サステナビリティ・レポーティ  
ング・ガイドライン2006」をめぐして～(2007  
年度版)を参考に作成しております。
- 当グループの社会との関わりやコミュニケー  
ションに重点をおくものとして、その取組を中  
心に掲載しております。

# Top Commitment トップ・コミットメント

## PUBLIC=社会正義

私達は社会正義を全うします。

パブリックグループは昭和33年、米国進駐軍の払い下げ品であったバキュームでの尿尿収集業より始まり、2010年で創業52年目となります。観音寺という地理的にも不利な場所で産声をあげた弊社は、廃棄物という商品ではありますが、地域の皆さんのニーズを敏感に感じ、常に時代をリードしつつ、成長して参りました。また既存にとらわれない幅の広い発想、それによる競争の中でお客様に良質で安価なこれまでにないサービスを提供するという姿勢を貫いてきました。

私は物事の決定に際し3つの柱を基本に考えています。

〈1〉社会性(天道)、〈2〉人間性(人道)、〈3〉経済性(営道)です。

この3つの柱はPUBLICスタンダードの原理原則です。この3本の矢が相協調してこそPUBLIC=「社会正義」の考え方が推進されると信じています。

どんな時でも、どなた様に対しても常にこの3つの柱を頭に置いています。

私達の業務の大半は静脈サイドです。あるものが動脈側より静脈側に傾きかけた時、私達はこう思います。

「静脈サイドにくるな(=Reduce)」、「もう少し元気になれ(=Repair)」、「もう一度使用してほしい(=Reuse)」、「形を変えて何か役に立ちたい(=Recycle)」このような役割を私達は担っています。

例えて言うと葬りたくない「葬り屋」です。「葬るときは、とても丁寧に、大切な地球に優しく還元します。」

私達は何事にも自分達の役割を明確に自覚し、最善を尽くします。再生困難な事案にも勇猛果敢に取り組みます。

何時でも、何処でも、何でもお任せください。頼りにされる会社[集団]になります。

また日本一の「愛社精神溢れる立派なメンバー」で公平な競争論理に基づき、日本一プロジェクトを推進します。静脈業界で日本一立派な社員の基に、改善提案、リサイクル率、メニュー・商品、一廃許可エリア等々の各部門で日本一になります。

このような考えのもと行ってきた取組を地域の皆さんやお客様に知っていただきたいと思い、

この度「PUBLIC WAY」を作成、発行致しました。是非ご一読の上、ご意見・ご感想など頂ければ幸いです。

2009年9月

株式会社パブリック

代表取締役社長

三野 輝男



## 会社概要・沿革

会社名	株式会社パブリック	主な事業内容	一般廃棄物収集・運搬・処分
本社	香川県観音寺市大野原町福田原241番地1		産業廃棄物収集・運搬・処分
電話	0875-57-1300		特別管理産業廃棄物収集・運搬
資本金	3,000万円		廃棄物再生利用
グループ年商	32億円		特殊肥料生産
従業員数	250名		浄化槽保守点検・工事
沿革	昭和48年5月 一般廃棄物収集運搬業開始 昭和52年7月 産業廃棄物処理業開始 平成7年1月 有限会社パブリック 設立 平成14年8月 ISO14001 認証取得 平成19年9月 株式会社パブリックへ商号変更	財務状況	財務諸表については「産業廃棄物処理業者の優良性の判断にかかわる評価制度」に基づき、貸借対照表と損益計算書を産廃情報ネット※に公開しています。 ※ <a href="http://www.sanpainet.or.jp/index.cfm">http://www.sanpainet.or.jp/index.cfm</a>

## 経営理念

### ● 信念

PUBLICとは社会正義なり。

私達は社会正義[Public Way]を全うします。

私達Public Manは人類として地球に生を受けたる事に感謝し、立派な日本人、社会人、企業人、家庭人一人の人間として、社会正義への道[Public Way]を目指す事を天命と自覚し邁進します。

### ● 我社の使命感(存在意義)

使命感「未来創造・ラブアースマインド-PUBLIC」未来とは社会正義溢るる将来、未来を作り出します。

地球を大切に思い、愛し、地球の静脈を守り、管理し、地球の最高の管理責任者である人類としての役割を全うする、立派な会社として社員を育て練磨し、お客様及びすべての関係者に愛され、頼りにされる会社になる事を天職と信じ、パブリックな会社になる事に邁進します。私達は地球防衛軍!!

### ● 経営方針

私達は社会正義経営を約束します。

私達は現在業務(地球静脈管理コストのマネージメント)を天職と信じます。社会性(天道)、人間性(人道)、経済性(営道)を保ちます。その道を極めた「極人軍団」を組織し、全員営業体制にてお客様を開拓し、そして守ります。最高の商品、サービスを低価格で提供すべく[E.L.P・E.L.C・E.H.M]を約束します。

### ● 行動指針

私達はPublic Manとして社会正義に基づきパブリックな行動をします。訓練、研修を怠らず、天を信じ、自己の能力を最大限に発揮し、周囲の人々を幸福にします。親孝行を忘れず、年長者を尊敬し、心と、体と、頭脳と、企業と、地球の健康に留意し、自己管理を徹底します。挨拶、返事、履物を揃える、元気なPublic Manになります。万事五分、人生五分を理解し、3C(チャンス、チョイス、チャレンジ)精神で断行します。

# 環境方針

当グループは、使命感「未来創造・ラブアースマインド—PUBLIC」の基本理念に基づき、当グループの事業活動を通じて環境を配慮した活動を展開し、環境保全に貢献します。

- 1.** 廃棄物処理・リサイクル・各種サービス等の事業活動に関わる環境影響を把握し、廃棄物の適正処理とリサイクルを推進することにより、環境汚染の予防に努め、環境負荷の低減に取り組みます。
- 2.** 事業活動の環境側面に関連する適用可能な法的要求事項、及び当グループが同意するその他の要求事項を順守します。
- 3.** 環境方針を達成するため、当グループの環境目的及び環境目標を設定し、これを達成する各部門毎の実施計画を策定し、実行します。
- 4.** 環境マネジメントシステムの定期的な見直しを行うことによって、継続的な改善を図ります。
- 5.** この環境方針は、全従業員に周知徹底し、環境への意識向上を図ると共に、組織のために働くすべての人に周知し、環境方針の理解と協力を要請します。

この環境方針は広く一般に公開します。

2005年12月1日



# 株式会社パブリックの事業活動

## リサイクルを通じて、循環型社会の形成に貢献します。

資源を有効利用するには生産-消費-廃棄という一連の工程が適正に行われることが必要です。

弊社では、様々な産業から発生する多種多様な廃棄物に対応できるように、

充実した処理ネットワークと多彩な収集運搬車両を備えています。

より多くのお客様のご要望にお応えできるよう、単一・大量の廃棄物から、

少量多品種で手間のかかる廃棄物の処理体制まで幅広いメニューを揃えているのが特徴です。

### 産業廃棄物処理

四国地区には世界最大とも言われる紙産業の一大拠点をはじめ、国内外をマーケットとした様々な産業が立地しています。ここから排出される廃棄物は様々な処理工程や技術を要し、かつ日々継続されるだけに、そのニーズにお応えするための様々な技術力と処理能力の充実が求められています。廃棄物による再生商品として固形燃料(RPF)や特殊肥料(堆肥)など、今後とも広範囲での廃棄物のリサイクルに努力してまいります。

### 一般廃棄物処理

スーパー、コンビニエンスストア、飲食店等から排出される事業系の食品廃棄物を選別・発酵乾燥処理をし、リサイクルします。可燃ごみ、粗大ごみ、生ごみの、多種多様な廃棄物及び、現場環境での収集対応ができます。専用車輛、専用容器、そして各地域のスタッフの能力を駆使してお客様のお役に立ちます。

### 建設・解体事業

高度経済成長期の建築物は現在と違い、環境に配慮した素材の少ない時代を背景にしており、多くの処理対象となる老朽物件の解体に伴う環境悪化や資源活用に不安感が広まっています。弊社はこうしたニーズを見越し、いち早く社内に専門チームを設置・研修も重ねてきました。解体に関わる廃棄物の徹底した分別リサイクルを推進することにより環境負担の低減に努めています。

### 計量証明事業

工場・浄化槽・最終処分場などの各種排水や環境に関わる水の分析を行っております。

### アスベスト処理

アスベスト(石綿)を使用した建築物の解体での安全性は、今や社会問題として大きく注視されています。弊社では業界に先駆けて、専門チーム体制を構築し、研修及びマニュアル化により業務に伴う保証制度を確立しております。

### ダイオキシン処理

排煙とともに排出されるダイオキシン。その発生源は焼却炉が大半とされています。老朽化による安易な解体はダイオキシンの拡散につながりますので、今は専門的な処理が義務づけられています。

### 浄化槽維持管理

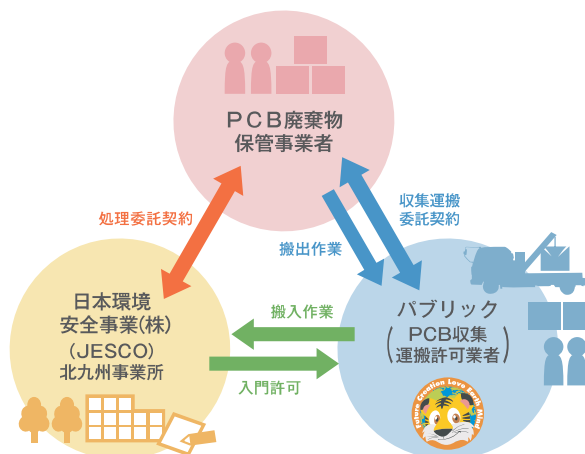
イヤな臭いやトイレのつまり、水質の悪化など、浄化槽で発生するトラブルに対処、クリーンな生活環境を守ります。



## 四国一番を目指すパブリックの新メニュー。

### PCB収集運搬事業

トランスやコンデンサなどのPCB廃棄物は平成28年までの処理が法律で決まっております。パブリックは、厳しい基準をクリアし、四国でいち早くPCB廃棄物収集運搬の許可を取得致しました。また、PCB混入不明廃棄物の分析調査も行っております。調査から処分までのトータルケアを提案できるのがパブリックの強みです。



### パブリック・レスキュー

24時間365日、水漏れ、配管つまり、エアコントラブルetc.、生活のお困り事に、迅速にお伺いし、安心の対応をお届けします。四国四県におけるアパート管理会社様の入居者様が対象ですが、これから皆様のところまで対応できるよう広げていく予定です。



レスキュー専用車両です



蜂の巣撤去作業



屋根裏も調査します



水まわりも安心のサポート

## パブリック・グループ本部



### 固形燃料化施設



破碎機・マルチホーマー



RPFピット

### 破碎機



BR-200



木くずの破碎状況

### 選別施設



トロンメル



選別ライン



廃プラ破碎機



破碎機

### 圧縮梱包施設



投入コンベア



圧縮梱包状況



蛍光灯破碎機・ガラス破碎機

### 計量証明事業



分析室



様々な車両・容器等で、多種多様な廃棄物に対応しております。



パッカー車



コンテナ車



ウィング車



高圧洗浄車



バキューム車



パワーゲート車



TVカメラ車



4tコンテナ



2tコンテナ



ミニコンテナ



リサイクルボックス

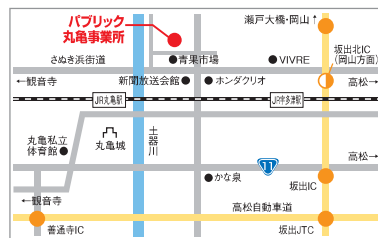
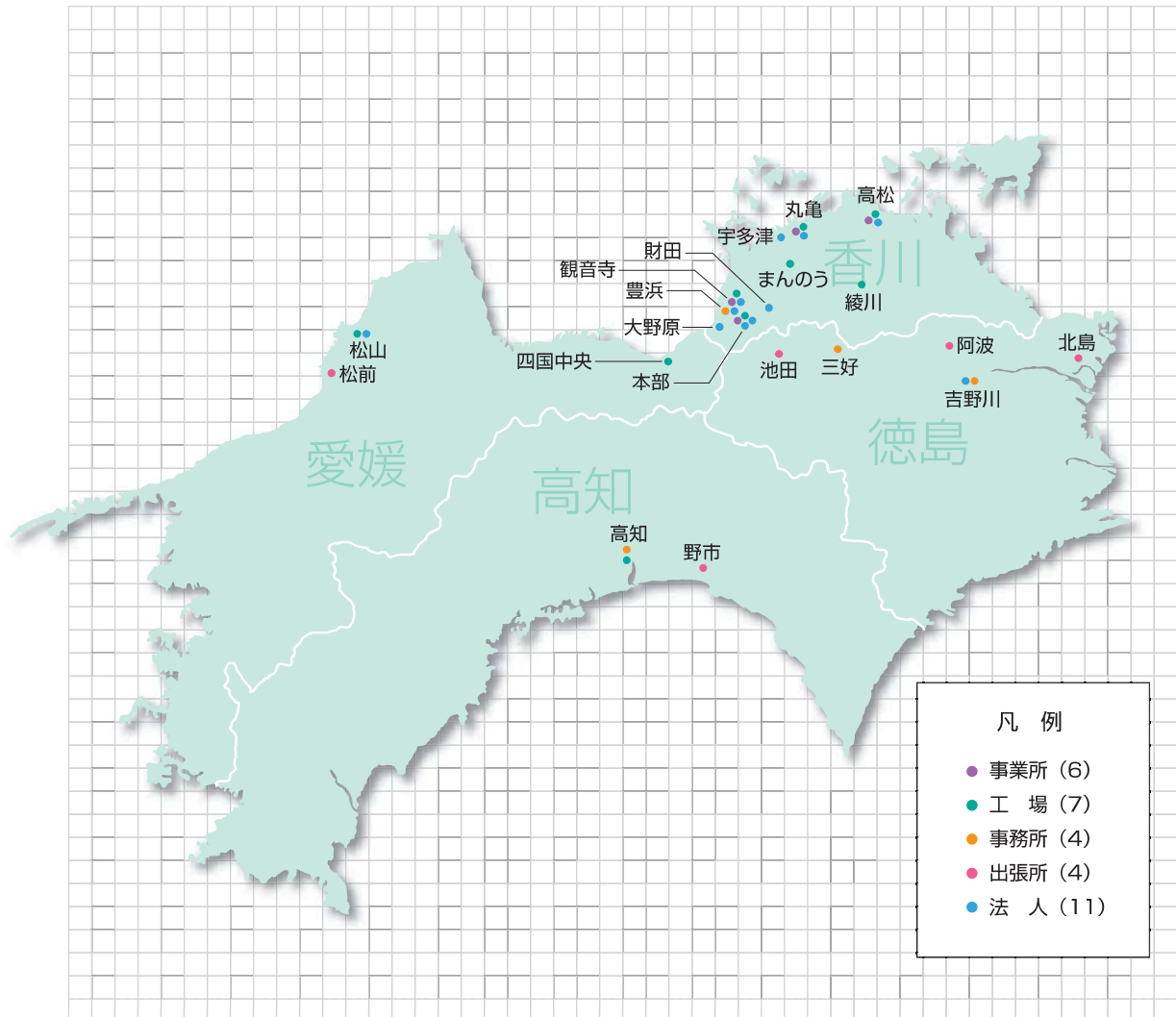


蛍光X線分析装置



管内検査TVカメラ

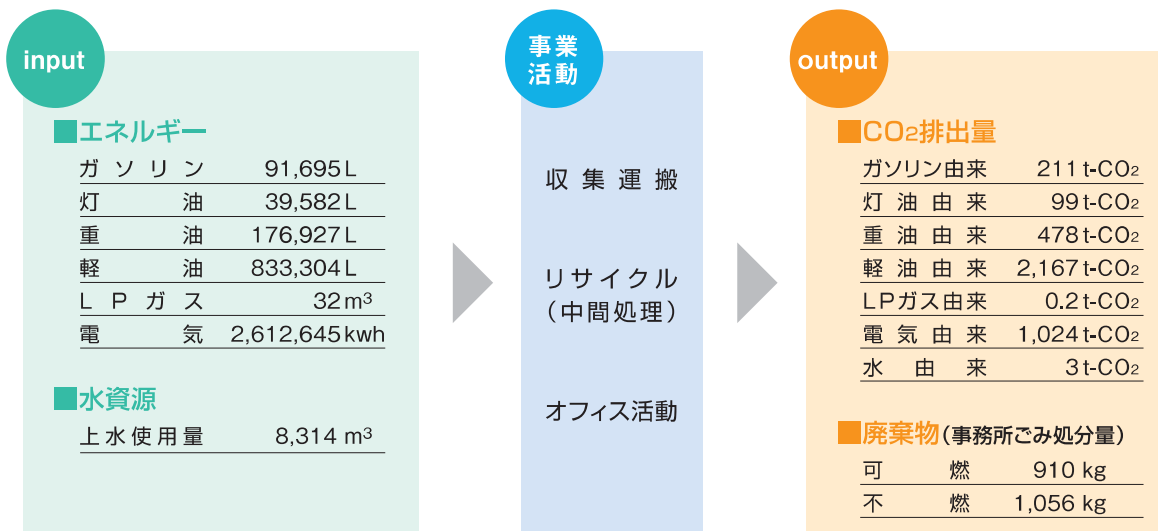
# パブリック事業拠点MAP



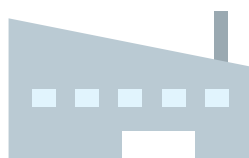
# マテリアルバランス

## オールパブリックのエネルギー使用量等 (平成20年1月1日～平成20年12月31日まで)

パブリック・グループの事業活動である収集運搬およびオフィス等で使用した資源の“input”と環境への排出量“output”を表しています。



## 主な廃棄物の処理量とリサイクル量 (平成20年4月1日～平成21年3月31日まで)



本部事業所 / 丸亀事業所 / 高松事業所 / 四国中央工場 / 松山工場

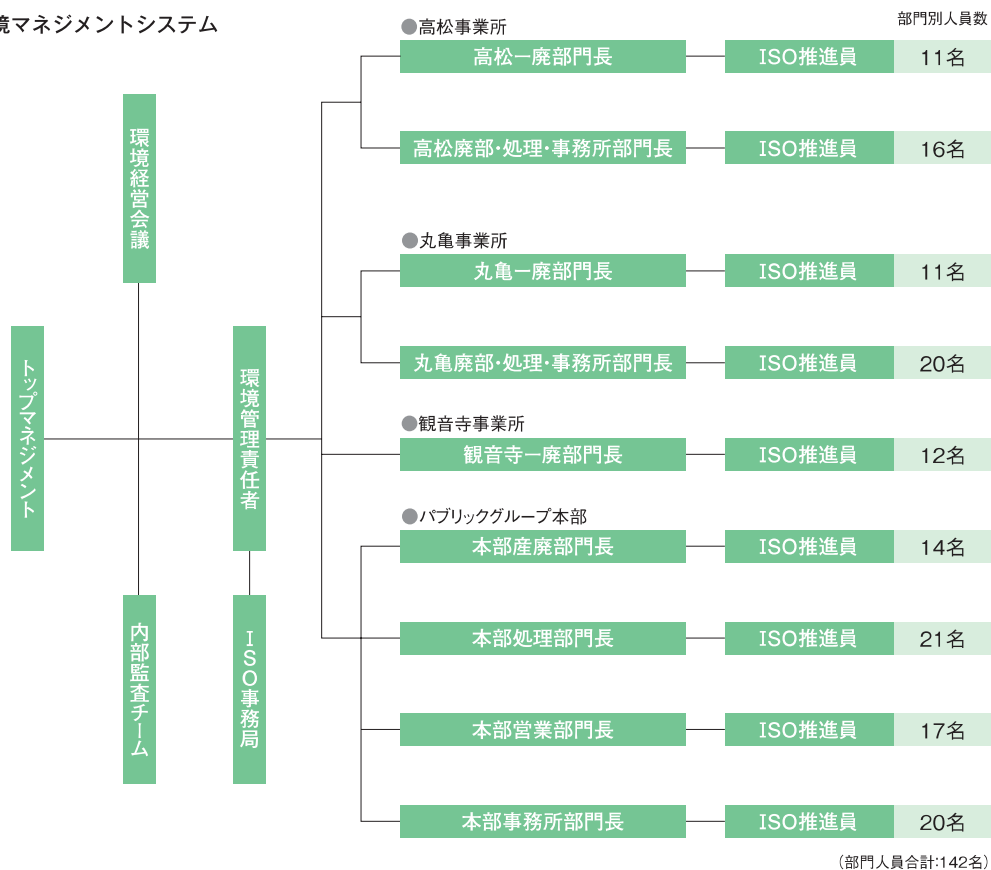
産廃受入量 **21,667t**

### パブリックグループの諸活動

パブリック・グループは、「ISO14001」の認証を取得しています。

#### ISO14001

■環境マネジメントシステム



パブリック・グループでは、外部講師の指導のもと、「見える化」、「5S」の推進を行っています。

#### 見える化



本部事業所では、RPFの生産量、出荷量、品質管理、配車などを一目で分かるようグラフ化し、1枚のボードに表示しています。



#### 5S



5Sとは…

- 整理
- 整頓
- 清潔
- 清掃
- 躰

2ヶ月に1回、グループの各工場・事務所のパトロールを行い、工場内の道具の整理や事務所内での本棚・机上の整理整頓をチェックし、点数化され社内報告されます。

## オフィスでの環境活動

### 紙の使用を減らす

コピー紙の両面使用を徹底するため随時裏紙が切れないように裏紙を用紙サイズごとに設置。  
コピーの失敗を減らすため1枚当たりの金額を表示し注意を促しています。



裏紙を設置



1枚当たりの金額を表示

### 環境商品

グリーン商品の購入に取り組んでいます。



環境にやさしいグリーン商品

### 節電

エアコンの室内温度を夏期28度、冬季20度に設定し、更にデマンドコントローラーにより電力制御を行っております。

また、事務所等の不必要な電気はプルスイッチを導入し、こまめに消しています。



エアコンの温度チェック表



不必要な電気は消している

### 分別リサイクル

ゴミ箱は分別を徹底する事に取り組んでいます。全従業員の意識付けが大切です。



徹底したゴミの分別

### 燃料消費

毎月のエコ運転研修実施でドライバーの能力向上とデジタコ設置で燃費改善に取り組んでいます。



様々な環境活動  
をしています！



# 廃棄物処理業務におけるCO<sub>2</sub>削減

## 年間排出量の認定

パブリックの二酸化炭素(以下CO<sub>2</sub>)排出量を調査し、カーボンフリーコンサルティング株式会社の認定を受けました。年間3,984tのCO<sub>2</sub>を排出していることが分かりました。



オフセット認定書



排出量認定書

## カーボンオフセットの実施

国内民間企業初、ニュージーランドにおける森林吸収源によるカーボンオフセットを実施しました。また、中国内モンゴルに「株式会社パブリックの森」を創設し30年にわたり管理することによりCO<sub>2</sub>の吸収を図ります。

今後は、カーボンオフセット商品を開発・促進し、CSR(企業の社会的責任)に貢献していきます!



ニュージーランドの権出権(AAU)について



中国内モンゴルのカラマツ (パブリックの森)

## CO<sub>2</sub>セミナーの開催

平成21年8月25日、弊社において四国初となるCO<sub>2</sub>セミナーを開催しました。カーボンフリーコンサルティング株式会社 代表取締役 中西武志様、株式会社船井総合研究所 貴船隆宣様をお招きし、貴重な講演を賜った他、パブリックの取組事例について紹介し、参加各社からの好評をいただきました。また、2010年も開催予定です!



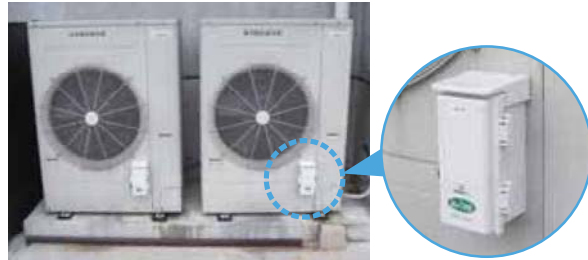
CO<sub>2</sub>セミナーの様子



当社の取組み発表

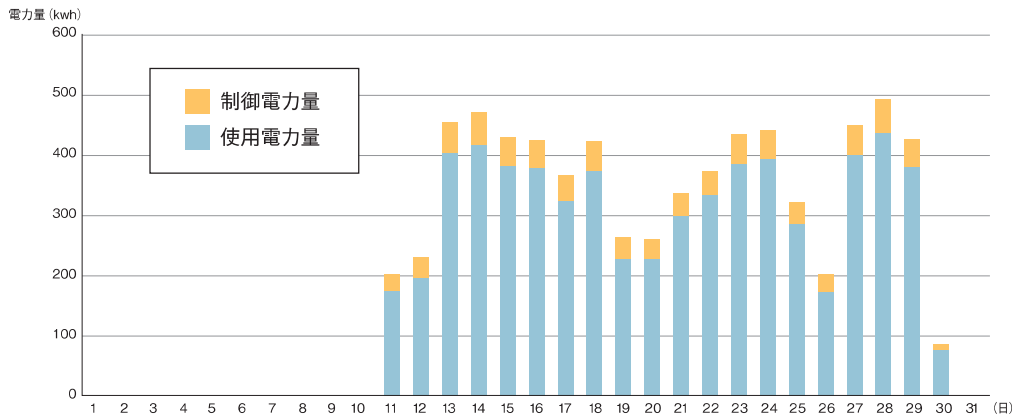
## デマンドコントロールによる空調電力の削減

空調室外機にデマンドコントローラーを取り付けることにより、電力削減およびCO<sub>2</sub>削減の取組を行っています。使用電力の約10%を抑え、CO<sub>2</sub>削減にも効果を発揮しています。



デマンドコントローラーを取り付けた空調室外機    デマンドコントローラー

■ 1ヶ月の使用電力量と制御電力量の推移



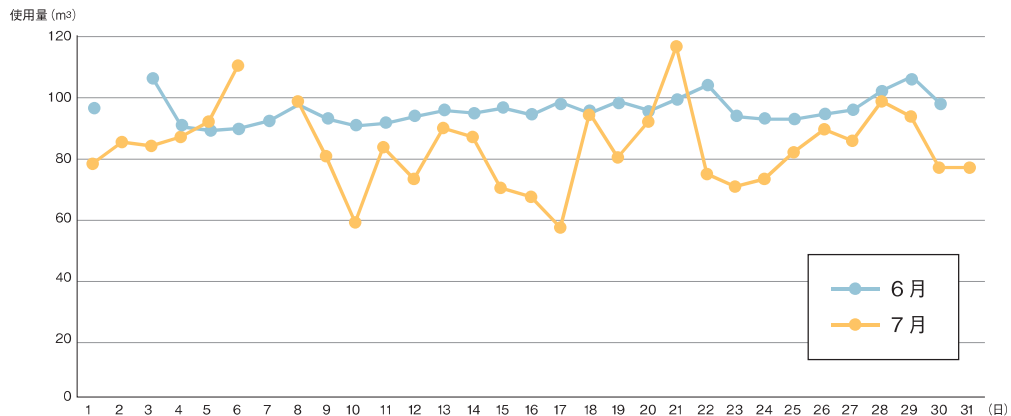
## 節水器具取付による節水

節水器具の導入により使用感を損なうことなく約10%の水道使用量削減を行いました。また、水道使用由来のCO<sub>2</sub>削減にも貢献しております。



節水器具

■ 1ヶ月の水道使用量の推移



## 分別説明会

ショッピングセンター等の一元管理の一環として、テナント様向けの分別説明会を実施しております。



テナント様にご挨拶



驚きの33種類分別、その方法とは!?

## パブリック通信

廃棄物に関することから、弊社の環境に対する取組などを「パブリック通信」として、お客様に情報発信しております。



平成21年7月号

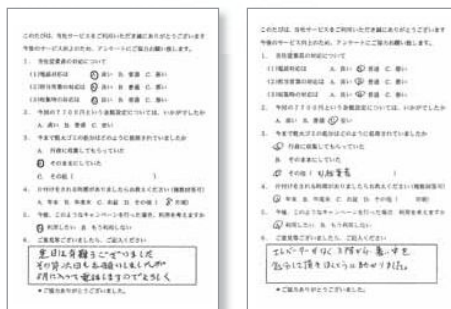
## 折り込み広告

お客様に感謝の意味をこめて、年に数回、破格でサービス提供をさせていただいております。



## お客様アンケート

パブリック・グループは、顧客満足度向上を常に追求するため、お客様アンケートを実施しています。右は平成21年7月に行った七夕キャンペーンのアンケートです。お客様の生の声が聞こえてきます。





## 地域とのコミュニケーション

### 地域清掃

「道の里親になろう!」

パブリック・グループ本部のある工業団地内の道路は観音寺市よりパブリック・グループが里親のエコアダプトロードに認定されています。毎週清掃活動を行っております。

また、定期的な水路清掃や、地域との集団清掃活動にも積極的に参加し、コミュニケーションを深めています。



毎週行っている清掃活動

### お祭りへの協賛

丸亀娑婆羅祭り、観音寺銭形祭り、豊浜ちようさ祭り、大野原萩まつり、など各地のお祭りへの協賛をさせて頂いております。



丸亀娑婆羅祭りの協賛看板

### 社員表彰!

人助けなど地域に貢献の高かった社員に表彰があります。

今年は水田に落ちた車を救助した2人が表彰されました。



## 指定管理者制度

パブリック・グループは、地域貢献の一環として地元温浴施設の指定管理者制度の受託をしております。地域、地元にも愛される施設を目指して毎日元気にオープンしています。



広々とした浴室内部



駄菓子コーナーも充実

## 平成21年に当社を訪れた地域の方々

- 1月15日…160名  
観音寺市立観音寺中学校1年生の皆さん
- 1月15日・16日…6名  
丸亀市立西中学校2年生の皆さん
- 3月26日…8名  
観音寺市茂木町自治会の皆さん

- 7月9日…3名  
香川県立観音寺第一高等学校1年生の皆さん
- 8月1日…25名  
豊浜町大坪・野々池自治会、さくら子供会の皆さん
- 8月20日…2名  
観音寺市立南小学校の皆さん



社長あいさつ



リサイクルの説明



工場内見学

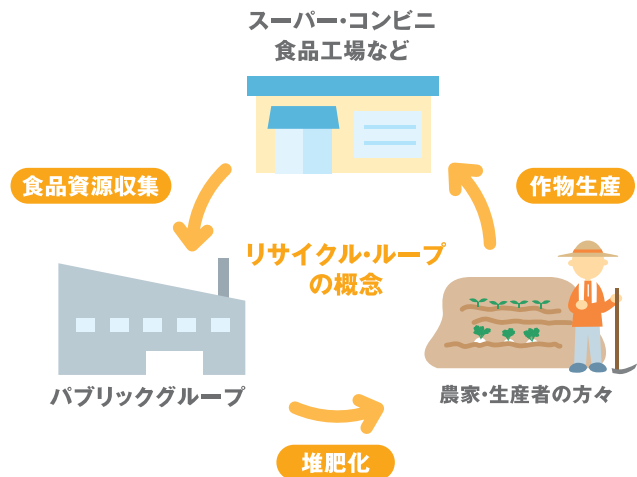


作業体験

# 食品リサイクルの取組み

パブリック・グループは食品循環資源リサイクルに力を入れています。

その根源はリサイクル・ループの考えにあり、有機性の食品循環資源は、堆肥や飼料として、もう一度世の中で役立だって欲しいという取組です。



## 堆肥化施設

丸亀工場、満濃工場の2ヶ所で堆肥化を行っています。



満濃工場にある堆肥化施設



丸亀工場の手選別風景

## 堆肥販売

出来上がった堆肥は、商品名「リ・グリーン」として、袋詰めされ小売店で販売されます。各事業所で店頭販売も行っております。また、バラ売りやフレコン詰め、散布など、各種サービスに対応し、農業の活性化に貢献しています。



リ・グリーン特約農家様



## パブリック・オーガニックファーム

2009年より、パブリック・グループは、食品リサイクルの一環として、自社農場パブリック・オーガニックファームを開園させました。

オーガニックファームでは、リサイクル堆肥「リ・グリーン」を用いて、エダマメ・コマツナ・サツマイモなどを育てています。

また、剪定枝くずを発酵させた有機堆肥を用いて果樹の栽培も行っています。



オーガニックファーム看板



畑を耕すのも一苦労



新品種:クイックスイート(サツマイモ)



有機堆肥で育つ果樹



有機堆肥リ・グリーンを運ぶ、頼もしい味方ポブキャットです



**PUBLIC-G.COM**

株式会社パブリック <http://www.public-g.com>

香川県観音寺市大野原町福田原241番地1 TEL:0875-57-1300 FAX:0875-57-1201



ミックス品

FSC認証材及び管理された  
森林からの製品グループです  
www.fsc.org Cert no. SCS-COC-2841  
© 1996 Forest Stewardship Council

この印刷物は、環境にやさしい  
「ノンVOCインキ」と  
「FSC認証紙」を使用し、  
「水なし印刷」で製作しています。